

甘 監 発 第 1 6 号
令和 8 年 2 月 1 3 日

甘 楽 町 長 森 平 仁 志 様

甘 楽 町 監 査 委 員 松 浦 彰 一



甘 楽 町 監 査 委 員 白 石 豊 樹



令和 7 年 度 定 期 監 査 の 結 果 報 告 に つ い て

甘 楽 町 監 査 基 準 (令 和 2 年 監 査 委 員 告 示 第 1 号) 、 甘 楽 町 監 査 基 準 実 施 要 領 、 地 方 自 治 法 (昭 和 2 2 年 法 律 第 6 7 号) 第 1 9 9 条 第 1 項 第 2 号 並 び に 第 4 号 の 規 定 に 基 づ き 、 別 紙 の と お り 定 期 監 査 を 実 施 し た の で 、 そ の 結 果 を 同 法 同 条 第 9 項 の 規 定 に よ り 報 告 す る 。

令和7年度 定期 監査 結果 報告

1. 監査の期日

令和8年1月22日（木）・23日（金）・26日（月）・27日（火）の
4日間

2. 監査の対象

- 1月22日（木）企画課・福祉課・産業課・教育課
- 1月23日（金）健康課・建設課・現地調査（教育課・福祉課）
- 1月26日（月）住民課・総務課・現地調査（建設課）
- 1月27日（火）水道課

3. 現地調査 … 下記について実施した。

- ①小幡小学校・福島小学校屋内運動場照明設備 LED 化改修工事（完成）
工事費： 21,780 千円
工期： R7.6.30～ R7.12.1
- ②こども園めぶきの森かんら保育室増築工事（完成）
工事費： 30,360 千円
工期： R7.6.1～ R7.11.28
- ③県単小規模模農村整備事業用水路改修工事【壁谷戸地区】（工期途中）
工事費： 12,100 千円
工期： R7.9.29～ R8.2.27
- ④社会資本整備総合交付金事業
生板木、小幡新町線用地調査及び修正設計業務委託（完了）
事業費： 8,470 千円
工期： R7.6.16～ R7.11.19
- ⑤社会資本整備総合交付金事業
大手門周辺公園整備工事（工期途中）
工事費： 31,570 千円
工期： R7.8.28～ R8.3.13

4. 監査の概要

定期監査の対象は「財務に関する事務の執行」と「経営に関する事業の管理」であり経営監査的な観点から監査した。

監査対象課より予め監査資料の提出を求め、令和7年度の概ね 100 万円以上の主要事業を中心に次の事項について重点を置き監査した。

- (1) 財政運営の状況
- (2) 事業の執行状況
- (3) 事務事業の経済的執行及び効果

5. 監査の内容及び状況

(1) 総務課

『庶務係』

- 消防費の主な支出は広域市町村圏整備組合の負担金であった。また、常備消防と消防団が連携して、消火活動のほか予防消防や防災活動に大きな役割を果たした。
- 公用車購入では、出張に対応できるワゴン車を1台購入した。
- 消防車購入（繰越）では、消防団第1分団第2部（小幡、上野、轟地区）に配備のため1台購入した。
- 災害対策事業（繰越）では、災害発生時の避難所に安定的な電源を確保するため、燃料式発電機・ポータブル電源を購入した。

『秘書係』

- 「茂原前町長感謝の会」会場の養生シート敷設・イス・テーブル・音響・映像用スクリーン設営等を委託した。
- 「茂原前町長感謝の会」の献花用生花・祭壇の設営撤収、運搬等を委託した。

『行政係』

- 広報（4,900部）の発行は順調であり、町民に親しまれる紙面づくりに努力している。
- 町民カレンダー発行部数は、5,350部を予定している。
- 住民センター建設補助金は、7行政区で住民センター等のエアコン設置、トイレ改修や屋根修繕工事等の修繕工事費用として事業費の1/3を補助している。
- 魅力あるコミュニティ事業として、5行政区で備品類を整備した。1区に消防ホース36本、2区にエアコン3基、4区に消防ホース10本、6区にホース格納庫・架台セット7基、消防ホース8本、管鎗2本、12区にエアコン1基を整備した。
- 参議院議員選挙（7月20日投開票）関連予算を執行した。

【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について
予算の執行状況は、概ね適正なものと認められた。

- 2) 事務事業の執行状況について
総務課の主要な事務事業は、適切に執行されている。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について
消防防災事業等は、安全安心な町づくりに必要不可欠な事業であり適正な執行であると認められた。

(2) 企画課

『財政係』

- 旧秋畑小学校校舎等の解体撤去を行うための実施設計を業務委託した。

『情報政策係』

- 行政事務の電子化は、住民に対する、より質の高いサービスの提供と共に、効率的な業務の推進による人員や業務コストの削減効果などが期待されている。支出の主なもの、システム運用管理費として、サーバ、端末、プリンター等の機器借上料、ソフトウェア使用料及び保守料のほか令和7年度末までに移行が義務付けられている国の仕様に基づくシステム標準化の作業を実施している。
- デジタル専門人材派遣業務委託では、国の制度を活用し、外部のデジタル人材を町C I O補佐官に委嘱しDXの取組みを進めている。

『企画係』

- デマンドタクシー運行費補助は、高齢者をはじめとする交通弱者の移動確保の役割を果たしている。デマンドタクシー「愛のりくん」の利用者数は概ね順調に推移しており、登録者は12月末現在1,474人となっている。
- 上信電鉄運行維持事業は、経営再建計画に基づき実施する輸送高度化及び鉄道基盤設備に対して沿線市町村で補助を行っている。
- 地域おこし協力隊員は、現在は10名在籍している。
- 国際交流事業は、友好都市のイタリアチェルタルド市から、第12次チェルタルド市青年使節団を受け入れた。また、町からも第19次中学生国際交流研修団の派遣を行い、施設見学やイベント等を実施し相互交流を図っている。
- The Hotel かんら「甘楽亭」事業は、平成31年から運用を開始している。今年の宿泊数は48泊、延べ宿泊者数は164人となっている。
- 空き家除去・改築事業では、危険空き家除去費用として4件、空き家リフォーム費用1件に補助を行った。
- 若者定住促進事業では、町内に定住または町内企業に就職する若者35名に対し、奨学金の返済に要する経費の補助を行い定住に向けた取組みを行った。

【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について
予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について
企画課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について
地域おこし協力隊は、町の活性化に有効な事業であり積極的な展開を期待する。

(3) 住民課

『税務係』

- まちづくり定住応援金事業対象者は、41 戸分で金額は 5,630 千円交付済である。
- 令和 9 年度評価替えに向けて固定資産土地評価業務を委託し、土地・家屋の課税を適正かつ公平に保っている。

『住民税係』

- 定額減税補足給付金給付事業では、補足調整給付金を 1,574 人に給付したほか定額減税に係るシステム改修を行っている。

『住民係』

- 戸籍住民基本台帳経費では、法改正に伴い戸籍の記載事項の氏名に振り仮名を追加するためのシステム改修を行っている。
- 個人番号（マイナンバー）カードは、令和 7 年 12 月末で、累計交付枚数は 11,950 枚、交付率は 95.9%となっている。

『環境係』

- 環境対策事業では、住宅用太陽光発電設備蓄電池設置補助金として蓄電池 1kw 当たり 10 千円（上限 50 千円）の補助を行っており、12 月までに 15 件、749 千円の補助金を交付している。
- ごみ収集処理委託事業のうち、ごみ処理委託は、家庭系の可燃ごみkg当たり 54.7 円で富岡市清掃センターと契約し、焼却委託料が上半期分で 64,510 千円である。また、定住自立圏構想における可燃性粗大ゴミ処理費は 656 千円であった。収集処理委託料では、可燃ごみ、へい獣回収、不燃ごみ、分別収集等の回収運搬等の作業を委託し、12 月末までに 30,379 千円を支出している。
- ごみ埋立処理事業では、白倉最終処分場浸出処理施設の脱窒素槽攪拌ポンプ、受電設備 PAS、高圧引込ケーブル更新工事を実施したほか設備の保守

点検、浸出放流水の水質検査を実施している。

【監査結果及び意見】

1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

2) 事務事業の執行状況について

住民課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

3) 事務事業の経済的執行及び効果について

9年度の評価替えに向けた準備を進めているが、適正な課税をお願いする。家庭から少しでもゴミを出さない取り組みについて住民意識も向上しているが、更なるゴミの減量化に向け周知徹底に努めていただきたい。

(4) 福祉課

『福祉係』

- 社会福祉協議会運営費補助金を第3四半期まで15,990千円、事業費補助金を1,176千円支出している。
- 低所得世帯支援給付金事業では、物価高騰に係る低所得世帯に対する支援として6年度住民税非課税世帯に3万円（世帯分と子どものいる世帯には子ども1人に対し2万円を加算）の給付している。
- 本年の敬老祝金支給者は、100歳を迎えた4人の高齢者に10万円を支給。88歳・99歳・101歳以上に1人1万円分の商品券を支給した。また、89歳から98歳の対象者に対しては、今年度はゴミ袋を配布している。
- 老人クラブ補助金は19クラブに高齢者の活動を支援するため892千円を補助金している。
- 一般社団法人シルバー人材センター運営補助金は7,000千円の支給を予定している。
- 高齢者見守り移動販売事業では、買い物困難地域で高齢者の見守り活動を兼ねた生活物資の移動販売業者4者に対し補助している。
- 高齢者補聴器購入補助金では、聴力が低下した高齢者4人を対象に補聴器購入補助として100千円を交付している。
- 在宅福祉サービス事業の特定疾患及び人工透析患者等の見舞金支給対象者70名である。また、ねたきり老人等紙おむつ支給は年4回支給のうち3回支給済みで591千円を支出している。
- 障害者自立支援介護給付・訓練等給付費は、11月サービス提供分までで1億7,897万となり、11月現在の各種サービス利用者は、延べ164人である。また、地域活動支援センター2箇所委託料11,610千円を支出して

いる。

- 福祉センター管理運営については、指定管理者の社会福祉協議会へ委託料として第3四半期分まで14,238千円を支出している。

『こども係』

- 放課後児童健全育成事業は、3小学校区で実施している学童保育所の運営委託料を第3四半期分まで13,758千円を支出した。また、新屋学童保育所遊戯室ステージ床改修工事を行っている。
- 結婚新生活助成金では、新たな婚姻世帯への住居費及び引越費用、リフォーム費用の一部を補助している。12月分まで5件に1,800千円の補助している。
- 特定教育・保育施設補助事業では、かんら保育園、めぶきの森かんらに通う3~5才児の給食費を事業者に対して補助している。
- 児童手当は、中学校修了までの児童を扶養する者に年6回支給。3歳未満児に月額15,000円、3歳以上高校終了前に月額10,000円、第3子以降月額30,000円となった。
- 施設型給付事業では、めぶきの森かんら、かんら保育園の運営補助金を240,809千円（12月分まで）支出している。
- 管外保育実施委託については、12月末現在で36人（昨年43人）を管外委託しており、委託料は12月分まで31,689千円である。なお、管外からの園児受入れは4人となっている。
- 放課後子ども教室推進事業は、3小学校区で1年生~6年生の放課後児童の安心安全な居場所づくりとして実施している。12月分までで3,613千円委託費を支出している。
- 保育所等施設整備補助金では、めぶきも森かんら保育室増築工事に伴う補助金を支出している。

『介護保険係』

- 要介護認定された者の保険給付費が12月末現在644,050千円で、前年を49,980千円程度上回っている。
なお、1割の定率利用者負担額が著しく高額となった場合に保険給付を行う高額介護支援サービス事業費は、12月末現在で16,653千円支出されている。低所得者の施設利用が困難とならないように一定額以上保険給付される特定入所者介護サービス事業費は、12月末現在で23,029千円支出している。

『地域包括支援係』

- 要支援 1・2 及びチェックリストにより事業対象者となった高齢者に、介護予防及び日常生活の自立支援を目的として通所型・訪問型・生活支援サービス、介護予防ケアマネジメントを行い事業費は、12 月末現在で 19,783 千円支出している。

【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について
予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について
福祉課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について
多世代サポートセンター（にこにこ甘楽）は、順調に推移しているが、住民に不便を感じさせないよう、今後も PR に努め、安定した運営とサービス提供を望むものである。

(5) 健康課

『国保係』

- 一般会計の福祉医療費支給事業（医療費助成）の 9 月診療分までの執行状況については、0 歳～高校生世代までの子ども 1,808 人で 37,746 千円であった。また、重度心身障害者は 123 人で 15,772 千円、高齢重度心身障害者は 109 人 9,138 千円、母子家庭で 123 人 3,539 千円であった。
- 一般被保険者の保険給付費のうち、12 月末現在の療養給付費・療養費の合計は、575,897 千円であり、高額療養費の合計は 115,698 千円支出している。
- 国保特別会計の疾病予防事業は、国保被保険者の人間ドック受検補助医療機関を 7 医療機関に委託し、短期（一泊）・日帰り・脳ドックの合計支出済額は 12 月末日現在 7,827 千円支出している。

『保健係』

- 各種検診事業として、大腸癌、胃癌、子宮頸癌、乳癌、前立腺癌・骨密度検診等の指導事業を実施し成果を上げている。
癌検診によって、早期発見、早期治療で住民の健康を守るため努力しており、該当者全員が受診するよう啓発を望むものである。
- 12 月末の 65 歳以上のインフルエンザ予防接種者数は 1,280 人となった。
また、50 歳以上を補助対象として実施がされている带状疱疹予防ワクチン接種者は 378 人である。
- 高齢者及び受検生の新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種

事業に着手し、12月末までに194人の接種を行い、接種委託業務費を2,454千円支出している。

【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について
予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について
健康課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について
医療・健康管理事業など、住民の生活に直結した重要な事業であり適正な執行であると認められた。

(6) 産業課

『商工観光係』

- 若年者雇用支援事業では、雇用拡大と定住化を図るため新卒者5人と4事業者に対して1,450千円の補助している。
- 観光キャンペーン事業では、3大パークと道の駅の周遊を促進するシャトルワゴンの運行を春と秋に実施し、2,608千円を支出している。
- 物価高騰対応重点支援事業では、地域経済の活性化と家計への支援を行うため、町内で使用できるプレミアム商品券の販売を行った。
- 商工振興事業では、企業誘致促進事業として新規又は規模拡大した1事業所へ固定資産相当額等の補助を実施している。
- 金融対策事業として、小口融資資金利子補給金9,000千円の支出を予定している。
- 創業支援事業（チャレンジショップサポート事業）では、事業継続に取り組む店舗等及び移動販売を行う者に対し、器具購入費の一部の補助を行っており7件、1,025千円を補助している。また、創業支援計画による創業支援の取り組みとして事業者が行う創業支援塾の開催を行っている。
- 観光イベントでは、花火大会、かんらプロレスフェスタを盛大に開催した。
- 信州屋管理運営事業については、交流センター（信州屋）の管理運営を指定管理者のNPO法人自然塾寺子屋に委託している。

『農林係』

- 農業振興事業では、新規就農者育成総合対策事業や農業経営力向上事業などにより農業者の支援を国費・県費補助を活用し対策が施されていた。
- ふるさと甘楽仕送り便は、親元を離れ町外で生活する学生に対し、町内で

- 製造・生産された食品の詰め合わせを学生に2回ずつ配送し、1,213千円を支出している。
- オーガニック推進協議会補助金は、国のみどりの食料システム戦略交付金事業を活用し、町のオーガニック推進協議会が行う有機農業地産づくりの取組に対して6,280千円支出している。
 - 有害鳥獣駆除事業では、甘楽町有害鳥獣対策協議会へ委託し、イノシシ・ニホンジカ・ハクビシン・カラスなどの駆除を行っているほか、会員の狩猟免許取得等に対する補助を行っている。
 - ぐんま緑の県民基金を活用し、甘楽SIC周辺森林を新たな森として整備・管理し、森林保全にモデル的に取り組むための用地取得を実施した。
 - 植林体験事業委託では、産官学連携による「甘楽の天然水商品化プロジェクト」事業において、水源涵養の意識醸成を図るため町内小中学生及び高崎商科大学学生を対象に植林体験事業を委託し、704千円を支出した。

【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について
 予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について
 産業課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について
 原油価格・物価高騰に伴い農業者に対する支援事業等を進めており、その事務事業は適正な執行であると認められた。

(7) 建設課

『建設係』

- 土地改良事業の主な工事は、次のとおりである。

① 農道改修工事（小原地区）	4,620千円
② 用水路改修工事（畑ヶ中地区）	3,938千円
③ 用水路改修工事（壁谷戸地区）	12,100千円
④ 用水路改修工事（山岸地区）	2,937千円
⑤ 舗装工事（向井田地区）	3,520千円
- 林道整備事業では、林道稻含高倉線の舗装工事、林道中郷雲津線の改良工事、林道芳の元線の改良工事等を行っている。
- 社会資本整備総合交付金事業で、町道天王下平線舗装工事を実施しているほか、町道生板木、小幡新町線用地調査業務を委託している。
- 道路維持修繕事業では、主要な町道の外側線、側溝、舗装等の修繕工事及び行政区からの要望による生コン、砕石、溝蓋等の材料支給を行なっている。

『都市計画係』

- 都市公園等管理事業は、安全で快適な公園環境づくりを進めるため公園施設の維持修繕及び植栽木等の管理に努めている。公園・広場は地域住民の憩いの場として利用されているので、造園業者・シルバー人材センターと十分協議しながらより良い管理を望む。
- 社会資本整備総合交付金を活用し、福島幼稚園跡地公園整備工事に 24,420 千円支出した。また、大手門周辺公園整備工事に 31,570 千円、紅葉山公園周遊園路整備工事に 13,519 千円を実施している。

【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について
予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について
建設課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について
甘楽スマートインターチェンジアクセス道の整備事業については、順調に整備が進捗している。完成後は交通の利便性が高まることが期待される。

(8) 教育課

『学校教育係』

- 英語指導助手設置事業では、各校 1 人の基本配置を行い、幼保連携型保育園やこども園にも週 1 回派遣している。
- GIGA スクール構想に基づくタブレット PC について、保守委託のほか学習ドリルライセンスの購入を行っている。
- 水泳受託事業では、民間のスイミングスクールを利用した水泳授業を行っており、本年度は 60 回の実施となった。
- 備品購入事業では、小・中学校で老朽化した児童生徒用の机と椅子を計画的に交換している。
- 小学校施設維持管理事業では、小幡・福島小学校において屋内運動場の照明設備を LED 灯への改修工事を行った。また、新屋小学校では、プール跡地の駐車場の舗装を行い工事が終了した。

『社会教育係』

- 文化会館運営事業は、耐震化対策として天井の耐震化を行い工事が終了した。

○保健体育振興事業は、団体育成費と選手強化費等であるが、今後も各種団体と連携し、町民の健康づくりに役立つようなスポーツの普及を望むものである。なお、今年度のさくらマラソン大会は1,513人の参加申込があり1,139人が完走した。

『文化財保護係』

○宝くじ助成事業（一般コミュニティ助成金）を活用し、第25行政区において祭事用品（半纏、長襦袢、胴長太鼓、篠笛等）の整備に対し2,500千円の補助を行った。

○名勝楽山園は、さまざまなイベントを開催し、今年度はホテル観賞会、御殿のお月見会を実施した。また、園内の拾九間長屋の茅葺屋根上部くれぐしの経年劣化に伴う修繕工事を実施し、1,353千円を支出した。

『文化会館』

○自主事業委託料では、かんら薪能の他、歌謡ショー、映画やコンサート等を実施した。また、文化会館ホール内の舞台音響設備保守点検を実施している。

『図書館』

○図書館運営事業では、高圧ケーブル、PAS・SOG等修繕工事を実施している。

『記念ギャラリー』

○展示室換気システム部品交換を実施している。

『給食センター』

○調理業務、調理器具・食器及び調理室内の洗浄・消毒清掃作業、給食の配送及び食器・食缶の回収業務を委託している。

○給水タンクからボイラーへの炭素鋼管をステンレス鋼管へ交換工事を実施している。

【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について
予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について
教育課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について
町の将来を担う子どもたちの教育環境整備が順調に進められている。

< 総 括 >

今回の定期監査は、例月出納検査を実施しているため、主要事業の執行状況や現地調査を行い、工期の遅れ等がないかを監査したが、概ね工期内・工期中であり順調に執行されていた。

厳しい財政事情の中、今後も地域住民の福祉の向上並びに生活基盤確立のため、費用対効果を考慮のうえ、適切な予算執行が行われるよう望み総括とする。